

朝明中学校通信 第 17 号	和 学 鍛	令和 5 年 2 月 1 日 発行：朝明中学校長
------------------------------	--------------	--

梅の花がほころびだしました。寒さの中にも季節は確実に春に向かっていきます。3年生は、私立高校の受験がほぼ一段落し、いよいよ県立高校の前期選抜が始まります。しかし、新型コロナウイルス感染症の猛威は、ここに来て、とどまるところを知らません。体調管理の面でも心配は尽きませんが、それぞれの進路に向けて、これまでの積み上げが実ることを願っています。



R4 学校教育診断結果について

昨年の12月に実施いたしました学校教育診断にご協力いただきありがとうございました。集計結果については、本校のコミュニティスクール運営委員会にも諮り、全職員で共有するとともに、より良い学校づくりに向けての改善活動につなげて参ります。

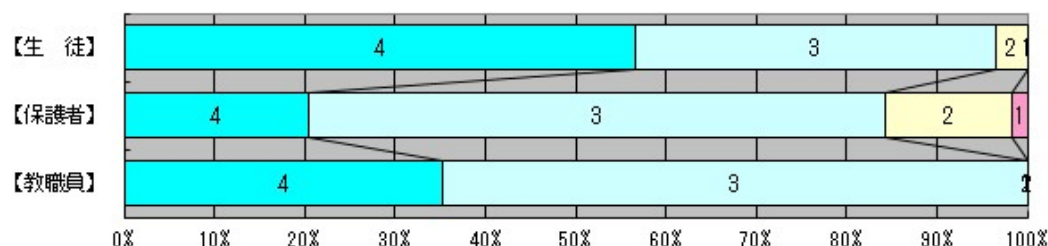
診断の回答は、これまでと同様に「できたと判断できること〔4〕・〔3〕」と「できなかったと判断できること〔2〕・〔1〕」を明確にするため、4段階評価を採用しています。その結果、4段階の中間値〔2.5〕以上のものについては「概ね良好」と判断します。

診断結果を考察すると、どの評価項目も、生徒、保護者、教職員とも「概ね良好」以上であり、昨年の値から大きな変化はありませんでしたが、全体的に生徒の評価が上がった項目が多いのに比べ、保護者と教職員の評価がわずかながら下がっています。それらの一因には、コロナ禍で長く続く制限された教育活動の影響も少なからずあるようです。

その中でも、今回は特に昨年度よりも評価の下がった項目、「(3) わかる授業」と「(11) 充実した生活②」について掘り下げてみます。質問項目は以下のとおりです。

(3) わかる授業

【生徒】	先生は授業を分かりやすく教えてくれる。
【保護者】	子どもは学校で授業をていねいに分かりやすく教えてもらえると感じている。
【教職員】	基礎・基本の定着を図るため、指導内容の精選や授業改善・工夫をしている。



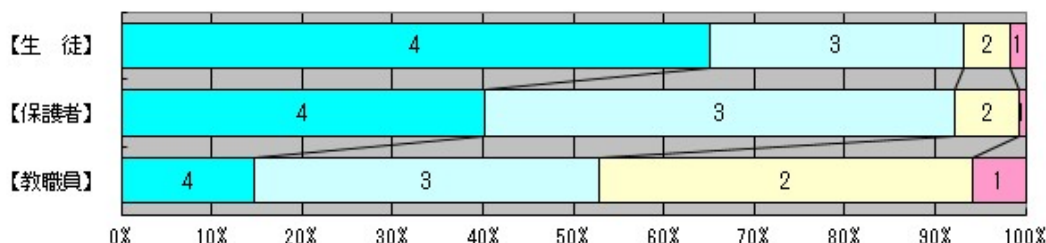
まず、「(3) わかる授業」については、それぞれのポイントは、昨年度比、生徒±0ポイント、保護者-0.2ポイント、教職員-0.1ポイントとなっています。少しずつコロナ禍の制限の緩和を受けて、授業でのICTの活用やタブレット端末の利活用をすすめてきましたが、相対的に保護者の評価が低いのは、全国学力学習調査や実力テストの結果を踏まえ、子どもの学力に不安を持つ保護者が多いためと考えられます。

今後はこの結果を受けてより一層、基礎学力の定着を軸に授業改善や補充学習の充実等、学力向上の取組に努めていかなければなりません。

次に「(11) 充実した生活②」についてですが、前問の「(10) 充実した生活」同様、生徒は学校生活を楽しんでいると感じ、前向きに生活を送っていると、全体的には高い評価をしています。ところが、この②の問いの「あいさつ」についての教職員の評価は本学校診断の全評価項目の中で最も低い 2.6 ポイント（昨年度も同じ）となっています。

(11) 充実した学校生活②

【生徒】	学校や地域で自分からあいさつをしている。
【保護者】	お子さんは、学校や地域で自分からあいさつをしていると思う。
【教職員】	生徒は、学校や地域で自分からあいさつをすることができる。



地域での本校の生徒のあいさつの様子は、様々であり、良い意見も悪い意見もあります。生徒が高く、教職員が低くなっているという結果から、生徒は「しているつもり」でも相手に伝わっていない、教職員にとってのあいさつの受け取り方はまだまだ不十分な部分が多いと感じているようです。例年、定期的に生徒会が中心となり朝のあいさつ運動に取り組んでおり、また、地域の保護司の方々も数年前より毎月、早朝より校門であいさつ運動をしていただいております。すすんで気持ちの良いあいさつができるように、これからも学校や家庭、地域が一体となって「背中からあいさつが聞こえてくる学校」にしたいものです。

また、保護者の皆様からは、記述回答のご意見も多くいただきましたので、いくつか以下に挙げておきます。

- ・1年生からの内容を復習する機会を早めに設けてもらって良かったと思っています。ただ苦手な科目(特に英語)の勉強が、家で親も一緒に取り組んではいますがなかなか思うように進みません。具体的な勉強方法の指導、プリントを出すなどして頂けると助かります。
- ・我が子は、朝明中学校が大好きです。一方で、提出物の期日を守れない生徒が毎回一定数いるという状況や、学校通信でお知らせ頂いた全国学力調査の結果については、保護者としては残念に思うところもあります。皆の学習意欲を高めるために、各家庭においてできることはないでしょうか。
- ・最近はそのままでないけど、校内でいじめになっているようなことがあったと前に聞きました。している側はいじりのような感覚かもしれませんが、まわりの子供たちから見てそう感じるということは、されている側は辛い思いをしているのでは、と思いました。先生や学校が気付いて対処してあげてほしいです。人権教育もいろいろされていると思いますが、自分事となると、学んだこととは結びつけられなかったりするのかもしれませんが。3年生は特に受験があるので先生も生徒も勉強中心に考えることが多くなるとは思いますが、それ故にストレスも多く、心のケアも大事になってくると思いますので、子どもたちのことをよく見てあげて欲しいと思います。

これらの貴重なご意見をもとに、家庭での学習習慣の定着に向けた取組、補充学習の充実、指導方法の見直し、進路指導の充実等、現在の取組を再度検証して改善につなげていきます。ご協力ありがとうございました。

☞ 「学校診断結果」の詳細については、2月末掲載予定の朝明中ホームページをご覧ください。